

みんなで守ろう！日本の希少生物種と自然環境

SAVE JAPAN プロジェクト 2013

干潟の小さな 生き物たちに 会いに行こう！

参加費
無料

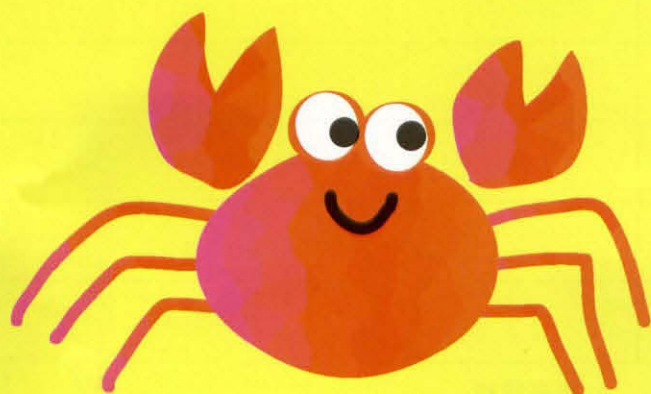
定員50名(先着順)

～蒲生干潟 生き物観察会～

8月4日(日)
8:00～12:30

集合・解散▶▶▶仙台駅

かつて「生命の宝庫」といわれた蒲生干潟は、大地震と大津波の直撃で壊滅的なダメージを受けました。しかし、砂浜や干潟の地形は驚くほどの速さで復活し、生態系も回復の兆しを見せています。「アカテガニ」、「フトヘナタリ」、「ハマコツナ」といった絶滅の危機に瀕する貴重な生き物もいくつか見られるはず。生き物調査から、その息吹を感じてみませんか。泥の中の小さな生き物たちの暮らしをそっとのぞいてみよう！



■共催：蒲生を守る会、NPO 法人杜の伝言板ゆるる、認定 NPO 法人  日本ポテンター ■協賛： 損保ジャパン  日本興亜損保

■後援：仙台市（申請中）、仙台市教育委員会

SAVE JAPAN プロジェクトとは?



SAVE JAPAN プロジェクトとは、
47都道府県の NPO と地域の皆

さま、損保ジャパン・日本興亜損保と一緒に、全国各地の「いきものが住みやすい環境づくり」を行うプロジェクトです。お客さまに Web 約款 (*1) をご選択いただくことにより、寄付を行い、地域の環境団体や NPO 支援センター、日本 NPO センターと協働で、市民参加型の屋外イベントを開催します。参加募集の案内や、開催報告など随時ホームページに掲載。地域みんなで参加できるイベントを目指します。(http://savejapan-pj.net/)

(*1) Web 約款とは、保険などの説明書を「紙」の印刷物ではなく、ホームページ上で閲覧できる仕組みです。

Be Happy
thoughts



干潟の小さな生き物たちに 会いに行こう!

～蒲生干潟 生き物観察会～

プログラムの時間・内容 (予定)

- 8:00 仙台駅集合、バスで移動
 - 9:00 蒲生干潟着、観察会へ
 - 11:30 観察会終了、仙台駅へ向け出発
 - 12:30 仙台駅到着、解散
- *当日、小雨決行・荒天時延期

荒天時のプログラムについて

小雨決行ですが、荒天時は参加者に
代替えプログラムをご連絡します。

日程：8/18 (日) 時間：同様

集合場所 仙台駅周辺 (後日、参加者に連絡)

観察会会場 蒲生干潟 (仙台市宮城野区)

当日ご持参頂きたいもの

帽子・飲み物・メモ用具
靴は長靴など水にぬれてもよいもの
あれば図鑑、双眼鏡など

対象者

- 1 県内の親子 (乳幼児の参加は不可)
- 2 自然や生き物に興味のある一般市民



申込締切 7月24日(水) 定員:50名 (先着順)

お申込書

お申込み
お問合せ NPO法人杜の伝言板ゆるる

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3-11-6 コーポラス島田B6
TEL 022-791-9323 E-mail npo@yururu.com

FAX

022-791-9327

お名前	年齢・学年	性別	居住地
代表者名 /			
参加者名 /	・		
参加者名 /	・		
参加者名 /	・		
参加者名 /	・		
代表者住所 連絡先	〒		携帯電話
			FAX
			E-mail